

だれでも幸せになれる教えです!!

ひかり

2023年

4月

212号

- ◇ 智慧の力
- ◇ 慧眼で見れば善人ばかり
- ◇ 無量の神力、陀羅尼
- ◇ 古いのと汚いのは違う



宗教法人 真生会

利他の心を育もう

『思いやりのある家庭と社会を作ろう！』

真生会の教えとは！

仏さまの智慧とものの見方を身に付け、自分の運命を変え、在家の法華経教団です。宗旨宗派は問いません。どなたでも安心してお越し下さい。

◇慈悲の世界「真生楽園建設」

- ・ぬくもりと安心のある家庭と社会を作る
- ・思いやりと親切の実践

◇即身成仏「輝く自分作り」

- ・ありのままに輝く自分自身になる
- ・笑顔と明るい声がけの実践

◇幸福の五ヶ条

- 一、素直な心：（おかげさま）
- 二、誠の心：（まず人さま）
- 三、明るい心：（きつとよくなる）
- 四、尊ぶ心：（仏性を拝む）
- 五、信じる心：（皆、仏の子）

対面直接参拝再開！！

創立 44 周年立教祭に参加しましょ！

日時 令和 5 年 4 月 16 日（日）
午前 11 時～午後 2 時半

場所 総本山真生寺

AM11:00 式典開式

11:20 感謝の祈り

- ・先祖報恩総供養
- ・ご本仏特別胎内仏供養

12:20 表彰・任命式

12:35 会長先生ご真教法話

13:05 謝恩抽選会

13:45 懇親昼食会

14:30 終了予定

◇◆先祖報恩総供養◆◇

一家の繁栄と家族健康の基盤をつくる

◆◇ご本尊特別胎内仏供養◆◇

個人の念願成就をご本尊様をお願いする

お申し込み締め切り間近です。

各教会にお早めにお申し込みください！

Unicef 「つなぐよ子に」 継続支援のお願い！

皆さまのご支援は
世界中の子どもたちへ届けられます

インドネシアでは、身体障害が
1つのある子どもたちが、毎日
驚かすような状況に陥り、
学校で学んでいません。またこ
こでは、障害のある子どもも未
だ教室内で子どもたちがいる
ワンウェイの教室内教育を
受けており、2020年は、世界
で202万人の障がいがあるこ
どもたちが学校を卒業しま
す。

新型コロナウイルス感染症
は世界広域より、世界最貧
国で深刻な被害を、多くの
子どもたちがはたかつか
ないまま、被害を受けた。こ
れを乗り越えるには、子ども
たちの健康、栄養、教育の
確保、早期の検疫などの
対応が必要です。子ども
たちの命を守ります。

新型コロナウイルスは、世界を
駆け巡るパンデミックの
脅威を突きつけた。子ども
たちの命や健康、暮らし
に深刻な影響を与えてきた。こ
れを乗り越えるには、1億
人を超える子どもたち
に、多くの命を失った
こと、必要な支援を
提供する必要があります。

ユニセフ
マンスリーサポート
プログラムのご案内

ユニセフ・マンスリーサポート・プログラム
ご支援のお願いです。毎月5,000円
の寄付をいただくと、世界中の
子どもたちに、必要な支援を
提供することができます。ご支援
のお願いです。毎月5,000円
の寄付をいただくと、世界中の
子どもたちに、必要な支援を
提供することができます。

ぜひご参加ください

ユニセフ

公益財団法人 日本ユニセフ協会 (ユニセフは国連機関)
〒100-8501 東京都千代田区千代田 2-1-1
www.unicef.or.jp
TEL: 03-20-48-1052 (受付時間)

今後「いつでも救援募金」の中から毎月 5,000 円ユニセフの「つなぐよ子に」マンスリーサポートに寄付し、貧困・紛争・栄養不良などで命の危機に瀕している世界の子供たちを守るため、支援を続けます。一層のご協力をお願い致します！

- ・ 直接募金：教会常設「いつでも救援募金箱」
- ・ 振込募金：三菱UFJ銀行 岐阜支店
宗教法人真生会 救援基金（普通）0133193

☆トルコ・シリア大地震追加支援送金ご報告☆

多くの皆様から募金のご協力を頂きましたので Unicef に金10万円、追加送金致しました。感謝申し上げます。



開祖さまのみ教え

開祖 田中 偉仁
た なか ひで ひと

「一児を持つ二十五歳の主婦ですが、幼い時から片方の耳が難聴で日々の生活に困り、悲しい毎日をおすごしています。どのような心使いをし

たら良いでしょうか」とのご相談です。「あなたは聞こえない方の耳ばかりに執着して、毎日を悲しんでおられますが、片方は聞こえる耳がある、丈夫な手足もある、元気な子供もあり夫もある、あなたの周りには嬉しい事ばかりではありませんか。どうにもならない悪い面ばかりに執られて自分是不幸だと自ら墓穴を掘って泣いているんです。不幸の中にもどこか良い所があるはずですよ。この長所を見出せば喜べますし、長所を生かす人が一番幸福者ですよ。先天性の欠陥で形は治らなくても、心の持ち方一つで明るくもなり、生活に困らなくなりますよ。自分は不幸だと思い続けた心のカーテンを開けば、爽やかな風も吹き輝く太陽の光も差し込んできます」

(1979年、真実生きる7号より)

ぶし眞教法話

会長 田中庸仁
たなか つねひと



◇智慧の力

人の知恵を超える力が仏さまの智慧の力です。智慧の働きの運命を変えるのです。

科学や医学という学問、個人の体験という「知識」を、すべてを活かすという「智慧」に変化させた時、想像を超える現象が現れます。

いま、目の前に現れた現象にはすべて意味があり、自分にやって来る出来事は単なる偶然ではなく、必ず自分に必要なことなのだとして正しく受け止めた時、勇気が湧き正しい実践ができるのです。

杉山教祖の御歌に「うきつらき 心にそわぬことをみな 良きに悟りて喜びを得よ」とあります。辛い出来事を良きに悟るための智慧が仏智であり法華経

の教えなのです。

開祖さまも「命がけになれば、なんとかなる。きつと良くなる。」そのためには「相手を尊ぶ、人を悪く見ない」ことであると教えられました。

相手を尊く考えるための智慧、人を悪く見ないための智慧が、仏さまの智慧なのです。

法華経の寿量品じゆりやうほんに「末法の時代は衆生が顛倒てんどうしている（考え方がひっくり返っている）」と説かれています。つまり、自己中心的で先ず自分という時代になると教えのない一般の人々の考えは、「仏さまの利他の心、まず人さま」とは正反対になつてしまうので、争いや苦悩が絶えないのです。

そこで、正しい仏さまの智慧、法華経の教えで世の中を見れるようになりますと「衆生見劫盡しゆじやうけんこうじん大火所焼時 我此土安穩 天人常充滿」といって、



すべての人が苦悩の大火に焼き尽されてしまうと見える時でも、仏の智慧の目で見れば、自分の周りには天人のような人々が満ち溢れ、いつも安心で穏やかな場所になると示されています。人知では見えない世界が、仏智により見えるようになるのです。

◇慧眼で見れば善人ばかり

高齢のご主人が突然の発病で緊急入院され、病氣平癒の日参祈願をされているご家族があります。

検査の結果、主治医から脳腫瘍と診断されましたが、高齢と患部が難しい場所のため、手術ではなく投薬治療しかない。先進治療の特別な薬なので、治療費は高額になります。年令から言っても体力が持つか、どのくらい効果があるかはやってみないとわからない。ずっと飲み続けなければならぬ薬ですが途中でやめる人もある。どうするか家族で決めて下さい。治療をされないのなら、介護施設を探して退院してください。明日にでも返事してください。後が詰まっていますから・・・」と突っ慳貪で、不親切な説明でした。

不安になられ、どうしたら良いか解らなくなってしまう、ご家族で相談に来

られました。

一見無慈悲なひどいお医者さんのように思えますが、家族の情としてどんな苦勞をしても、いくらかかろうと良くなつてほしいと願うでしようが、これから先の治る保証のない高額治療を続けるのは大変だから、他の方法を考えましようという仏さまから遣^{つか}わされたお医者様だと思つて悪く見ないことです。

家族が心を一つにし団結して次の方法を見つけましようとお話し、一緒に方便品、寿量品と陀羅尼品を唱えて病氣平癒と今後の道が開けますようにと一心にご祈願しました。

◇無量の神力、陀羅尼^{だらに}

お釈迦さまが、「法華経はすべての人が救われ成仏できる教えであり、法華経を心から信じ、た



とえ教えの一部でも読誦し、理解し、素直に実践する功德は、数えきれないほど多くの仏を直接供養した功德よりもはるかに大きい」と説かれたことに大感激をした薬王菩薩や勇施菩薩、毘沙門天や持国天、羅刹女や鬼子母神が、法師や説法者を守るために説かれた呪文が「陀羅尼神呪」です。

宇宙に遍在される六十二億恒河沙（ガンジス川の砂）ほど多くの仏さまから擁護する（かばい守る）エネルギーが注がれ守護されるお経なのです。

重病人が非常時に打つ強力なカンフル注射のようなお経ですから、平素から毎日上げるのではなく、伸るか反るか一旦緩急の非常時に集中して念を込めて一心に唱えるお経です。心を切り替え、翌日さっそくに病院を訪ねて主治医に会いますと、昨日とは別人のように笑顔で迎えて下さったのです。そして、同席した看護婦長さんから、解りやすく丁寧な説明があり安心できたのです。

「会長先生のお祈りのお陰です。別人かと思うぐらい信じられないような変わりようでした」

「私の力ではありませんよ。陀羅尼という計り知れない仏さまのエネルギーと、あなたたち家族が教えを信じ、相手を悪く見ないことを素直に実践したか

ら仏さまのご守護がストレートに頂けたのですよ」とお経の偉大さをお伝えしました。

◇古いのと汚いのは違う

古くても手入れをして価値のあるものは骨董品こっとうひんとして大切に扱われます。対して古くて汚いものは古道具として粗大ごみに出されます。

人間も年を重ねて老人になっても、身も心も手入れを怠らず磨きをかけていきますと、骨董品の輝きがあり誰からも大切にしてもらえます。

先日、大阪教会長が高齢に伴い運転免許証を返納されたので、公用車のクラウンを本部に引き取り売却した時の話です。

二社の買取専門業者に同時査定してもらいました。使用年数は五年で車検が一年半残っており、走行距離は二万七千キロです。一人のご信



者さんが専属でいつも洗車の手入れをしておられましたので、外装内装ともにピカピカでした。

業者も「新古車」として並べても通るくらいですねと感心していました。そのうえボンネットの中のエンジンルームまで埃ほこり一つない状態でした。たくさんの車を買って取ってきましたが、ここまできれいにしている車は初めてですと、びっくりされたのです。一社は年式や走行距離相応の値段を提示されましたが、もう一社が三十万円も高い破格の値段で買い取ってくれました。

古くても内装外装はもちろん、エンジンルームという目に見えない所まで平素からピカピカに磨き上げ、徳が積めていたおかげです。その上に、教会長が日夜人心救済の布教のために使っていましたから、仏さまの目に見えない徳が高額査定になったのだと思いました。

私たち人間も同様、年を取ってもいつも身み綺麗きれいにし、特に教えて心がいつも光っている老人は、皆に尊敬され大切にされる存在になると思います。

反対にどんなに若くて見た目の肌艶はだつやはよくても、外からは見えない心の中が愚痴不足の埃で曇っていたら、古道具になって誰からも見向きされなくなつて

しまうでしょう。

皆さん、外からは見えない心の窓を開いた時、感謝や喜びで光り輝いている人間になりましょう。そうすれば、年をとっても尊敬され大切にされるでしょう。どこに就職しても重宝がられるでしょう。待ち望まれて結婚もできるでしょう。誰と結婚しようとか大切に迎えられ、明るく楽しい家庭が築けると思います。どうぞ、平素から一回でも多く教えを学び、仏縁に触れ、輝く自分を作っていきましょう。



今月の運勢（5月）

（2023年5月6日～6月5日）

一 白水星

苦勞が重なり辛い月になるが、いかなる剣難にもくじけず最後まで初志を貫けば脱出できる。苦難に果敢に取り組めば天意に通じ、困難は必ず切り抜けられ願いは叶う。先祖供養を忘れないように。

二 黒土星

大地のようにすべてを包み込む調和統一が大切。思いやりの心で相手を立て、尊敬できるリーダーに出会えば、すべてはうまくいく。調和は大切だが、馴れ合いの仲良しグループにならないように。

三 碧木星

突然の出来事に驚き慌てふためかないこと。

平素より信心が強ければ動揺することは無い。何が起きても泰然としていれば、後から福が来る。言葉使いは明るく元気に。

四 緑木星

幸運期なので、思い切って人の心に飛び込み気持ちを抱むこと。どこまでも謙虚に従って行けば、すべては順調にいく。但し、相手をよく選び信頼できる徳人に従うこと。

五 黄土星

八方塞がりの時。活動を控え、ゆったりとした生活を心掛けるこ

と。周りの人の様子をよく観察し、育てよう。

この機会にしっかりと休養を取り、心身にエネルギーを蓄えよう。

六 白金星

新しいことを始める好機。但し、始めたことに一貫性をもって継続していくことが大切。変化しながら発展していくので、健やかに堂々と進むこと。天や上位者の応援がある。

七 赤金星

収穫の時期となり、周りの人と楽しい時が過ぎせる。喜びを言葉に表し、周囲の人も喜ばせることが出来る。但し、度を越して大は

しゃぎにならぬよう注意。人と仲良くしても媚びてはいけない。

八 白土星

多いなる停止と無欲が大切。動かざること山の如く一旦動きを止めること。特に欲の思いを止めること。外部の動向に一喜一憂せず無欲の心で動揺しないこと。心の持ち方次第。

九 紫火星

何事も一人で行わず、尊敬できる師について行うこと。心の通じる仲間がいればなお良い。何よりも家族との信頼関係を築き、家庭を大事にすれば願いは叶う。明るく情熱的に。

しあわせ眼鏡

高齢化社会
老人になるが
朗人になるが
寵人になるが
さあ、あなたは
どっちだ！

お気軽にご連絡ご相談下さい

- | | | |
|----------|-----------|--|
| 【総本山真生寺】 | 〒501-1105 | 岐阜市彦坂 178 番地
TEL 058 - 235 - 7304 |
| 【岐阜教会】 | 〒500-8882 | 岐阜市西野町 3 - 19
TEL 058 - 262 - 9615 |
| 【大阪教会】 | 〒532-0028 | 大阪市淀川区十三元今里 3-4-10
TEL 06 - 6308 - 5637 |
| 【名古屋教会】 | 〒454-0808 | 名古屋市市中川区九重町 3 - 10
TEL 052 - 351 - 3904 |

上記の教会にお申込み下さい。必要な冊数を毎月お送りします。詳しくはお尋ねください。

2023年4月10日発行 第212 (通巻317号)
※誌代無料 (ご浄財の献金により無料発行しています)